

事業所名 グループホームあおぎり荘

作成日: 平成 23年 12月 29日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	55	年々、低下しつつあるゲストの心身の状況の中、転倒や怪我の事故が増えつつある。よって、リスクマネジメントを強化し、安全且つ安心できるケアにつながるよう取り組んで行く。	身体的機能及び環境によるリスクを把握し、個別的な整備及び介護の工夫により事故防止に努めていく。	①リスクにつながる環境の点検及び整備 (介助バーの設置、センサー使用、ベットから畳への移行など・・・) ②アセスメントを通じて、本人の心身の状態から考えられるリスクの検討 ③事故が起きた際、すぐにカンファレンスを行う	12ヶ月
2			ヒヤリハットを徹底し、リスクへの意識を高めていく。	①ヒヤリハットの周知徹底 ②ヒヤリハットが発生した際には、すぐにカンファレンスを行う	12ヶ月